



檜山北高 総合学科通信

錬心大望

第9号 (令和3年8月発行)

○総合学科通信「錬心大望」について

本校は昭和47年4月1日、今金高等学校と北檜山高等学校が統合して開校し、今年で49年目を迎えます。開校当初は、全日制普通科、家政科、定時制普通科、農業科でスタートし、平成14年4月からは総合学科として新たなスタートを切り、今年で19年目を迎えました。この通信のタイトルとした「錬心大望(れんしんたいもう)」は本校の校訓であり、平成5年2月に制定されました。

来年本校は開校50周年とあわせて総合学科転換20周年を迎えることになり、今一度、檜山北部唯一の高校として、支えていただいている地域の皆様に、本校の教育活動を今まで以上に知っていただき、よりよい教育活動を推進していきたいと考え、今年度も総合学科として、特色ある本校のキャリア教育を中心とした教育活動実践を、お伝えしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

北海道檜山北高等学校長 佐藤 健

○檜山北高校のキャリア教育の特色

キャリア教育は普通科と異なる総合学科の大きな特色の一つです。キャリア教育とは全ての教育活動を通して、自分と社会の関わりを見据え、社会の中での自分の生き方、あり方を考え、社会の中で自立し活躍するための力をつける教育活動です。

各年次での内容はおおまかに以下の通りです。

【1年次】キャリアⅠ「産業社会と人間」

- ①職業探求…様々な職業について調査、まとめ、発表。講師を招き職業説明会の実施。
- ②進路探求…大学、専門学校等について調査、まとめ、発表。上級学校を見学。
- ③ライフプラン…自分自身や進路を見つめ直すことで今後の人生をどう生きていくかを計画し、発表する。

【2年次】キャリアⅡ「総合的な探究の時間」

- ④地域探求…地域の課題について考え、解決策を検討・提案する。職場体験実習も併せて実施する。
- ⑤課題研究準備…3年次の課題研究を見据えて課題の設定や考えの深め方について学ぶ。

【3年次】キャリアⅢ「総合的な学習の時間」

- ⑥課題研究…テーマを設定し、調査、分析、まとめ、発表を行う。

これらの活動を通して、本校が設定した「行動力」「協働力」「発信力」「内省力」「自律力」「分析力」「関心力」「創造力」という社会で必要な8つの資質・能力を身に付けさせることを目指しています。

以下、今年度の活動をご紹介します。

○【キャリアⅠ】オリエンテーション

4月25日(木)、1年次最初のキャリアの授業がおこなわれました。この日はオリエンテーションで、「キャリア学習について」や「檜山北高校で3年間を通して身に付けてほしい能力」についての説明があり、生徒は傾きながら話を聞いていました。次週からは【職業探求】の単元に入り、「なぜ働くのか」について考えていきます。



○【キャリアⅡ】ワークショップ①(町づくり)

4月23日2年次キャリアの授業にて両町まちづくり推進課の方々を講師としてお招きし、町づくりに関するワークショップを行いました。



まず初めに講師の方より両町の現状、将来の展望そして、町の強みと弱みに関する講話をしていただきました。

その後、出身の町ごとにそれぞれグループを作り自分たちの町にはどんな強みがあるのか、どんな弱みがあるのかを出し合い、今後の自分たちの町はど

のように変化していくべきなのかを話し合いました。

話し合いを通じて、高校生らしいアイデアや新しい角度からの提案が出てきました。

今回のワークショップを通じてより自分たちの町への理解を深めてほしいと思います。



○【キャリア I】なぜ働くのか？KJ法



1年次キャリア学習の最初単元は『職業探究』です。この日は、働くことをテーマに、KJ法で様々な意見や考えを整理する方法を学びました。4～5人の12グループに分かれての作業では、積極的に話し合う場面がみられました。

○【キャリア I】進路オリエンテーション

5月14日(金)、1年次にとって初めての進路オリエンテーションが行われました。進学と就職についての基本的な内容から、1年次のうちにやっておくべき事柄などについての話を聞きました。また、学習習慣、生活習慣、礼節が今のうちから大事なキーワードとして挙げられました。金曜日の6時間目で疲れている顔の生徒も多かったですが、最後までしっかり話を聞いてワークシートにも取り組むことができました。



○【キャリア I・II】職業説明会

6月11日(金)1年次は3・4時間目、2年次は5・6時間目に「職業説明会」を行いました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で外部講師をお呼びできず、各種専門学校の協力の下、職業についての動画・資料を提供していただくことで無事行うことができました。パソコンで各自興味のある職業の説明動画を視聴しました。時には動画を止めメモをとる生徒。大事なところをもう一度見返す生徒。知識をさらに深めることができたり、進路を考える上での良いきっかけになったようです。

